

平成 10 年 9 月 7 日
帝国石油株式会社

オイルターミナル建設計画について

当社は国内で産出する原油を、全額出資子会社である帝石トッピングプラント株式会社（略称：TTP）に精製を委託し、得られた石油製品を販売しておりますが、今般、直江津港隣接地に TTP が保有する貯蔵出荷施設を直江津港内に移設し、下記内容のオイルターミナルを建設することを決定いたしました。

直江津港は、新潟港と富山伏木港の間に位置し、5000kl 級タンカーの着棧可能な港湾であり、新潟、長野、富山方面を結ぶ高速交通網整備が進んでいることから、物流の拠点としてのインフラが整いつつあります。

本計画では貯蔵出荷施設規模を拡大し、当社石油製品ばかりでなく、他社石油製品の入出荷業務を受託することにより当社物流ネットワークの整備を図るとともに、周辺地域の石油製品の物流効率化に繋がることを期待しています。

1. 建設予定地：直江津港危険物取扱施設用地内
（新潟県上越市黒井字添）
2. 敷地面積：約 47,000m²
3. 貯蔵設備：タンク 12 基 総貯蔵量 47,600kl
4. 受入/出荷設備：マリンローディングアーム 3 基
タンクローリー積場 11 車線
5. 完成予定：平成 11 年 11 月
6. 建設業者：甲陽建設工業（株）
7. 名 称：帝石トッピングプラント（株）オイルターミナル直江津
（略称 OT 直江津）

以上